



BUSINESS REPORT

株主通信

第100期 中間

2016年4月1日～2016年9月30日

基本理念 | Our Mission

美と健康を通じ、快適な生活にお役立ちする

Aiming to Provide a Comfortable Lifestyle Supported by Health and Beauty

人は「美」に触れたとき、心に深い感動を覚え、満足感が広がっていきます。

その、胸躍る感情と満ち足りた気持ちが心身に好影響を与え、健康へと結び付いていくという思いを、

「美と健康を通じ」という言葉に込めました。

生活者の美意識を呼び起こすような価値あるモノをつくり、魅力ある商品・サービスとして、
世界で一人でも多くの生活者に送り届けることが「快適な生活にお役立ちする」ことだと認識し、
生活者満足の最大化を目指します。

株主の皆さまへ



代表取締役 社長執行役員
にしむら もとのぶ
西村 元延

2017年3月期業績見通し

売上高	768億円	前期比	102.3%
営業利益	74億円	前期比	112.2%
経常利益	79億円	前期比	106.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	50億円	前期比	78.3%

MP-11最終年度上半期は、 売上高・営業利益・経常利益において過去最高を更新

株主の皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

2015年3月期よりスタートした第11次中期3ヵ年経営計画（MP-11）は、「アジアにおける成長加速と新規事業開拓の推進のための中期3ヵ年経営計画」と位置付け、「収益性の向上」、「安定的かつ高水準な株主還元継続」に配慮しつつ、売上規模の拡大を目指してまいりました。そして、戦略テーマとして「コア事業である男性グルーミング事業の安定成長」、「女性コスメティック事業の展開強化」、「アジアを成長エンジンとした海外事業の継続強化」に取り組んでおります。

当期はその最終年度にあたり、上半期において売上高は、海外子会社において円高による円換算額の減少があったものの、コア・ブランドである「ギャツビー」が堅調に推移し、女性コスメティックブランドの「ビフェスタ」は国内外で好調に実績を伸ばし増収となりました。利益面では、国内では積極的にマーケティング費用を投下したものの、海外における販売費の減少もあり、営業利益、経常利益においては増益となり、それぞれ過去最高を更新することができました。

90周年・100周年を見据えて、私たちが目指す“ありたい姿”を求めて

当社は来期、新たな第12次中期3ヵ年経営計画（MP-12）初年度とともに、創業90周年を迎えます。

MP-11はインドネシア子会社の事故の影響もあり、当初の売上計画やビジョンラインとのギャップが出ておりますが、次期MP-12での更なる成長につなげるためにも、まずは当期の計画達成に向けて全力で取り組んでまいり所存です。

私たちは今後も、末永く社会からの信頼が得られ、存続していくために、それぞれの時代のスタンダードな“おしゃれ心”をくすぐる商品・サービスを提供するオピニオンリーダーとなる企業でありたいと思っています。

そして、来年の90周年、更には100周年を見据えながら、当社が目指す“ありたい姿”を求めて生活者の方々に対するお役立ちを続けていきたいと考えています。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2016年12月

第100期(2017年3月期)第2四半期累計決算ハイライト

■ 第2四半期累計 ■ 通期

売上高
423億25百万円

前年同期比
0.9%増

営業利益
56億84百万円

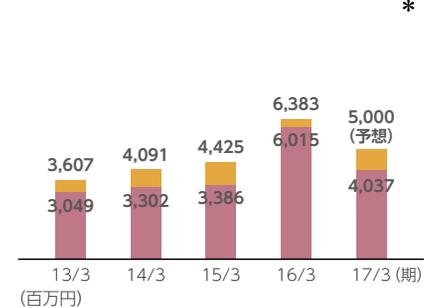
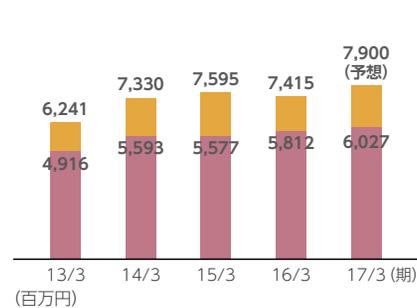
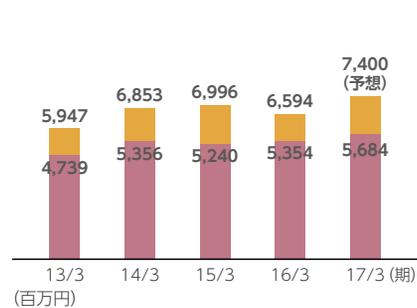
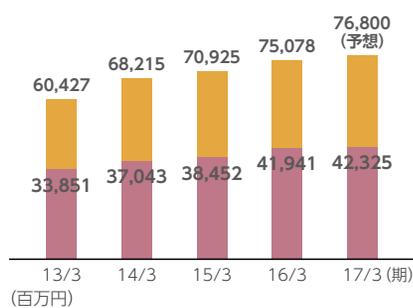
前年同期比
6.2%増

経常利益
60億27百万円

前年同期比
3.7%増

親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益
40億37百万円

前年同期比
32.9%減*



*前年にインドネシア子会社における固定資産(旧本社・工場)売却益の計上があったため

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 (2016年3月31日)	当第2四半期末 (2016年9月30日)
流動資産	51,456	51,433
固定資産	28,364	27,714
資産合計	79,821	79,147
流動負債	10,364	9,679
固定負債	3,601	3,487
負債合計	13,965	13,166
純資産合計	65,856	65,981
負債純資産合計	79,821	79,147

Point

資産(6億73百万円減少)

現金および預金が減少したこと等により6億73百万円の減少となりました。

負債(7億98百万円減少)

流動負債のその他に含まれる未払金が減少したこと等により7億98百万円の減少となりました。

純資産(1億25百万円増加)

利益剰余金が増加したこと等により1億25百万円の増加となりました。

Topics

トピックス

「ギャツビー」、フェイスクア新製品に話題のTVCM投下

見た目にも“つるんときれいな”肌を求めている20才前後のヤング男性のウォンツに対応したスキンケア商品「つるんと肌」シリーズを2016年8月に発売しました。

これに合わせて、9月よりTVCMを投下しています。「ギャツビー」のイメージキャラクターである俳優の松田翔太さんに加えて、今回はゲストとしてタレントの出川哲朗さんを迎えて、むきたて卵のようになめらかな肌を表現するため、2人ともゆで卵姿で登場するという一度見たら忘れられないユニークな内容です。



「ビフェスタ」、新洗顔料発売に合わせ新キャラクター起用

引き続き好調な「ビフェスタ」ブランドから、2016年8月に「泡洗顔」シリーズを新発売。近年、洗顔市場の中で、特に売上伸長中の泡タイプの洗顔料で、ポンプを押すだけでふわふわで濃密な炭酸泡が出てきて、毛穴の奥まで汚れ・くすみをやさしく落とします。

これに合わせて、ブランドの新イメージキャラクターに女優の蒼井優さんを起用。「ビフェスタ」の目指す『素肌美』を、健康的で透明感のあるナチュラルビューティでアジアを中心に人気を誇る蒼井さんが表現しています。



「ルシード」白髪染めヘアカラー、インバウンドの影響も受けて実績伸長

40才以降のミドル男性の髪や身体に着目し、着実に支持を拡大している「ルシード」ブランド。2014年8月に発売し、同年10月の免税制度の変更に際、売上を伸ばしているアイテムが白髪染めの「ワンプッシュヘアカラー」です。訪日観光客が多く集まるエリアの販売店様では、お客様がまとめ買いされる風景が見られたり、今年に入っても実績は好調に推移しています。2016年8月にはシャンプーの後に使うことで、少しずつ白髪を目立たなくする「ボリュームアップ カラートリートメント」も新発売。ミドル男性の白髪対策に一層お役立ちしてまいります。



シンガポールでも、「ビフェスタ」クレンジング市場No.1に

日本、タイを始めとしてアジア各国で好評をいただいている「ビフェスタ」うる落ち水クレンジングシリーズですが、シンガポールにおいても2011年10月より販売をスタートしております。

今期、シンガポールでのクレンジング市場における認知度向上と市場シェア拡大を狙い、現地の有名女優兼モデルであるCarrie Wong(ケリー・ウォン)さんをブランドアンバサダーに起用。TVCMをはじめ、SNS、ラジオ、店舗イベントを組み合わせた統合型マーケティングを展開し、ターゲット生活者とのコミュニケーションを強化しました。その結果、タイに続いてクレンジング市場シェアNo.1*を獲得しております。

*Nielsen調査 メイクアップリムーバーカテゴリー 期間 2016年1-6月



所在地別売上高・営業利益の概況

日本

売上高 **262億69百万円** (前年同期比 3.1%増)
営業利益 **40億43百万円** (前年同期比 3.2%減)

売上高は「ビフェスタ」や「ルシード」の好調により増収となりました。
営業利益はマーケティング費用の積極的な投下により減収となりました。

インドネシア

売上高 **92億26百万円** (前年同期比 5.9%減)
営業利益 **4億89百万円** (前年同期比 29.7%増)

売上高は「ギャツビー」が好調に推移したものの、円高による円換算額の減少があり減収となりました。
営業利益は原価率低減や販売費の減少により増益となりました。

海外その他

売上高 **68億29百万円** (前年同期比 2.7%増)
営業利益 **11億52百万円** (前年同期比 44.0%増)

売上高は円高による円換算額の減少があったものの、現地通貨ベースでは概ね堅調に推移し増収となりました。

事業別売上高の概況

男性グルーミング事業



「ギャツビー」が国内外ともに堅調に推移しました。
国内の「ルシード」が好調に推移しました。

主なブランド：ギャツビー、ルシード

278億79百万円

(前年同期比) **2.6%増**

女性コスメティック事業



「ビフェスタ」が国内外ともに好調に推移しました。

主なブランド：ピクシー、ビフェスタ

58億71百万円

(前年同期比) **9.5%増**

女性コスメタリー事業



国内の女性用「マンダム」ボディケアが伸び悩みました。

主なブランド：ルシードエル、ピュセル

45億88百万円

(前年同期比) **4.3%減**

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

Special Contents
特集
Vol.5

生活者のニーズ・ウォンツをつかむマンダムの「お役立ち」考働

インドネシアで。日本で。あらたなヘアスタイル トレンドに対応したスタイリング剤が好評!

インドネシアでヘアスタイルトレンドを 的確に捉えた新商品が大ヒット!

現在、世界的なヘアスタイルトレンドは共通の方向に向かっており、トップを長めに残しサイドから襟足にかけて刈り上げるスタイル(欧米では「short back and side」と呼ばれている)が人気となっています。インドネシアにおいても同様の傾向が見られることから、2014年5月に、「若者の今の時代のウォンツ」を迅速にキャッチし、「手に届きやすい価格」で提供することでお役立ちする「ギャツビー」ブランドから、このトレンドスタイルに、最適の「GATSBY Styling Pomade(スタイリングポマード) Supreme Grease」を発売しました。

商品導入時には、彼らがよく訪れるCVSの主要2企業への搬入を特に強化するなど、ターゲットである若



者との効果的な接点づくりを考慮したことも功を奏して、発売以来非常に好調に推移しています。

2016年5月からはTVCMを投下して、一層の認知度向上を図ると同時に、更なるターゲット生活者との接点拡大を狙ってFacebookやTwitterなどのSNSを連動展開。その結果、多くの新規フォロワーを獲得しています。

更に6月からは、ターゲット生活者が多く集うスポットでプロモーションイベントを実施するなど、着実に生活者との接点を拡大し、今上半期も当初販売計画を大きく上回る実績を達成しています。2016年3月に「Supreme Hold」、4月にミニサイズ2品を追加発売し、「GATSBY Styling Pomade」シリーズのラインアップの充実を行い更なる市場定着を図っています。

また、この「GATSBY Styling Pomade」シリーズの影響を受けて、既に10数年以上販売を続けている「GATSBY Pomade」2品においても、前年同期実績で2ケタ以上の伸長を見せており、インドネシアの男性スタイリング市場において「ポマード」ブームを巻き起こしています。

日本でもあらたなトレンドの1つである “ネオクラシカルヘア”に対応

日本においても数年前から、“ネオクラシカルヘア”のトレンドが継続しており、「ギャツビー スタイリンググリース」が好調に推移しています。2016年8月には“ネオクラシカルヘア”の中でも新たなトレンドの兆しである“立体オールバックスタイル”に対応した新製品「フリーズバック」を追加発売して、販売強化を図っています。今後も「ギャツビー」は、時代のウォンツを敏感にキャッチし、さまざまな国の男性生活者に“旬のカッコよさ”を提供することで、お役立ちしてまいります。



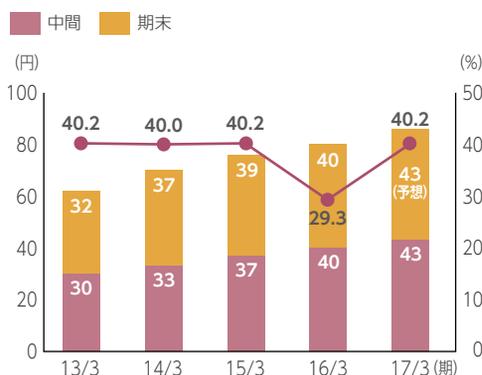
株主還元の基本方針

III 配当に関して

特別な要素を除いた連結ベースでの配当性向40%以上の継続

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要政策として位置付け、中長期的な事業拡大、新規事業開拓および企業リスクのための内部留保に配慮しつつ、配当金による株主還元を優先的に実施することを基本方針としております。配当金に関する数値目標としましては、特別な要素を除いた連結ベースでの「配当性向40%以上」としております。

配当金と配当性向の推移



III 株主優待について

5,000円相当の 当社商品詰め合わせをお届け

当社は、株主の皆さまに対する利益還元の一環として、株主優待を行っております。100株以上の株式をご所有(3月31日現在)の皆さまに5,000円相当の当社商品詰め合わせを、6月初旬にお届けしております。当社をより身近に感じていただくために、優待品は当社のお奨めする商品を、新製品を中心に選定しております。



2016年実施株主優待詰め合わせ

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日

【そのほか、必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日】

単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
および特別口座 三井住友信託銀行株式会社
の口座管理機関
郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 ☎0120-782-031

※詳細は、当社サイトをご確認下さい
URL <http://www.mandom.co.jp/ir/src/stockinfo.html>

会社概要

[2016年9月30日現在]

社名 株式会社マンダム
本社 大阪市中央区十二軒町5番12号
設立 1927年12月23日
資本金 11,394,817,459円
従業員 552名(連結2,683名)
事業内容 化粧品、香水の製造および販売、
医薬部外品の製造および販売

株式会社マンダム 広報IR室
〒540-8530 大阪市中央区十二軒町5番12号
TEL:06-6767-5020 FAX:06-6767-5044
株式会社マンダムはISO14001(福岡工場)を認証取得しています。

✉ IRメール配信サービス

当社のIR・会社情報をタイムリーにお知らせしています。
(会員登録はこちらから)

[マンダム IR 情報](#) [検索](#)

